



枚方市NPO活動応援基金からのお知らせ

あなたの寄付が活かされています

特定非営利活動法人 大阪視覚障害ゴルフアース協会

私たち「大阪視覚障害ゴルフアース協会」(OBG)は、平成11年4月に任意団体として発足、平成16年1月19日にNPO法人となり、今年10周年を迎えました。

ブラインドゴルフは、視覚障害者とパートナー(目の代わりをする晴眼者)が二人三脚でゴルフに挑戦します。ブラインドゴルフを通して視覚障害者と晴眼者が相互の友情と信頼を深めつつ、視覚障害者に対する正しい理解を社会に広め、視覚障害者の自立、社会参加、QOL(生活の質)の向上に寄与することを目的として活動をしています。

全盲、弱視、或いはゴルフ経験の有無に関わらず、静止しているボールを打つゴルフは、視覚障害者に向いているスポーツと言えます。グリーンのさわやかな緑は見えなくても、オゾンの匂いと心地よい風に包まれ、一般ゴルファーとほぼ同じルールで競技します。

平成26年度は枚方市NPO応援基金からの補助金を活用し、練習ラウンド(6回)及び競技大会(1回)を実施します。現在ブラインド会員35名、ボランティア(パートナー)会員55名で活動をしています。

さらに多くの視覚障害者とパートナーに参加いただき、当協会の事業が発展するよう努めています。



NPO法人 北大阪後見制度支援センター

皆さん、こんにちは。私たち「NPO法人 北大阪後見制度支援センター」は平成25年にスタートしました。

現在枚方市NPO活動応援基金からの補助金を活用し、成年後見制度の認知度を上げるために周知活動を行っております。

成年後見制度とは、認知症などの精神的な障害により判断能力が低下した方の保護のため、成年後見人などが本人の代わりに財産を管理したり、病院や施設の手配や支払いなどの支援を行う制度です。

現在の制度は家庭裁判所の関与もあり、手続きも大変です。また後見人等になる方も様々です。私たちNPO法人の将来的な目標として、成年後見人等が一定の知識をもち、職業として成り立ち、介護保険のような制度にしていきたいという思いがあります。

今後更に高齢化が進むとされる中、この制度が必要とされる機会も増えると考えられます。成年後見制度についての知識を広め、まず現在の制度について皆さんに知っていただくことで、ごく一般的に使われるようなよりよい制度となるよう活動に取り組んでいます。



この他に **特定非営利活動法人 つばさの会大阪** による、ひきこもりの若者の社会参加支援活動にも、あなたの寄付が活かされています。